

町内公民館・ 自治会へ加入しましょう

大牟田市内には、地域の防犯・防災や地域住民相互の親睦などを目的とした住民自治組織として、「町内公民館」「自治会」があります。

また、小学校区単位で、町内公民館や自治会などで構成され、各種行事や地域づくりの活動、地域生活に関わる課題の解決などを行っている「校区まちづくり協議会や校区町内公民館連絡協議会」が組織されています。

町内公民館・自治会などでは、こんなことをやっています！

防災活動



いつ起こるかわからない災害に備えて、防災訓練や研修会などの安全確保の取り組みを進めています。

防犯活動



子どもや高齢者の見守り活動を行い、安全で安心して暮らせる地域づくりを進めています。

環境美化



地域内での清掃活動や、リサイクル集積所の管理などを行い、きれいな地域づくりを進めています。

親睦・交流



夏祭りやスポーツ活動など、地域のみんなで楽しめる行事を開催し、地域の絆づくりを進めています。

このほかにも、様々な取り組みがされています。詳しくは、ホームページ「おおむたまちきょう (<http://www.omutamachikyo.jp/>)」をご覧ください。

(裏面へ続く)



地震や津波、洪水など、大きな災害にみまわれたとき、「近所の人から危険を知らせてくれたから命拾いをした」、「避難所での生活に地域の力を感じた」という被災された方たちの声をよく聞きます。



いざ!というとき、助け合えるのは、まず隣近所です。

そのためにも、普段から隣近所と関わりを持ち、ご近所で助け合う・支え合うことができる「住みよい地域」となるよう、町内公民館・自治会に加入しませんか。

多くのみなさんの参加により、住んで良かったと思えるまちにしましょう。

ご存知ですか？ 防犯灯

大牟田市内には、8,200基を超える防犯灯が設置されています。防犯灯設置は、設置場所や管理方法などを話し合って決める必要があります。また、そのことが地域コミュニティの形成にも寄与していることから、町内公民館や自治会などが設置し、電気料を含めた維持管理をしています。（市は、防犯灯の設置や維持管理に要する費用の一部補助を行っています。）

夜道を照らす防犯灯は、犯罪の抑止効果があるとされ、多くの人に恩恵を与えています。しかし、町内公民館等の中には、電気料が経費の多くを



占め、その他の活動に支障を及ぼしているところもあり、止むを得ず防犯灯を取り外す地域も出てきています。

防犯灯は、地域の皆さん全員の協力で成り立っています。新たにお住まいになる地域でも、防犯灯の電気料について、協力をお願いします。

大牟田市では、「協働のまちづくり推進条例」を制定し、市民が自主的に、地域活動へ参加・協力することとしています。地域の絆を深めながら、安心して心豊かに暮らし続けられる住みよいまちを実現しましょう。

【このチラシに関する問合せ】

大牟田市市民協働部地域コミュニティ推進課

[電話] 41-2614

[ファクス] 88-8400

[メール] e-chiikics@city.omuta.fukuoka.jp